

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成21年12月15日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 人文学部が長井市と連携協定締結
2. 理学部地球環境学科展『～蔵王～ 火山と樹氷』開催

お 知 ら せ

1. 人文学部国際学術講演会「韓日和解への歩み」
2. 地域教育文化学部セミナー「山形県周辺の災害と防災」
3. 国際事業化研究センター「異文化理解に関する公開講座」

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成22年1月5日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成21年12月15日
山形大学

山形大学人文学部が長井市と連携協定締結！

人文学部としては初となる地方公共団体との連携協定を長井市と締結します。

1. 連携協力の目的

山形大学人文学部と長井市は、相互が有する人的・物的資源を有効活用し、長井市の活性化や学生のキャリア教育、人材育成に寄与することにより、相互の発展をめざします。

2. 連携協力の内容

- ① 教育、文化、地域の振興に関する協力
- ② 人材育成、国際交流に関する協力
- ③ その他、連携協力することが必要と認められる事項

3. 連携協定締結までの経緯

人文学部では、これまで、長井市経済再生戦略会議への参画やまちづくりに関するフィールドワークの実践などで積極的に連携してきており、その延長線上にこの度の連携協定があります。

4. 連携協定締結式

日時：平成22年1月6日（水）11：00～11：30

会場：山形大学人文学部第2会議室（人文学部2号館2階）

出席者：わたなべよういち 渡邊洋一 人文学部長

うちやしげはる 内谷重治 長井市長

（お問い合わせ）

山形大学人文学部事務ユニット 佐竹

電話：023（628）4201

長井市企画調整課 遠藤

電話：0238（84）2111

平成21年12月15日
山形大学

理学部地球環境学科展『～蔵王～火山と樹氷』開催

地球環境学科の学生たちが、身近な蔵王をテーマに展示会を開催し、研究の成果をわかりやすくお伝えします。

日時：平成21年12月15日（火）～平成22年1月29日（金）
会場：山形大学SCITAセンター（山形市・小白川キャンパス）

理学部地球環境学科では「地球科学」を核にし、さらに災害・循環・資源など、人間や社会を意識した応用科学を加え、人類の生存環境としての地球自然を考える「地球環境学」の教育を目指しています。

初の試みとなる今回の展示会は、身近な「蔵王火山」と「樹氷」をテーマに開催します。

○蔵王火山

・ポスター展示

蔵王火山とはどのような山であるか？また、最近（約100年前）の噴火や噴火した際のハザードマップの説明をしています。

マグマプロセスや火山堆積物の研究についても展示を行っています。

・展示物

蔵王の立体地質図、火山岩、ハザードマップ、火山断面図立体図形などを展示しています。

○樹氷

・ポスター展示

蔵王の樹氷は大正3年の発見以来およそ100年が経ちました。この間に、温暖化で生じた樹氷生成高度と樹氷期間の変化や樹氷に含まれる汚染物質の起源の変化を説明しています。

・展示物

蔵王の樹氷を溶かしたのものや日本（山形）と中国（山西省）で採取した大気汚染物質、石炭（中国）、ゴビ沙漠（中国）の砂、黄土高原（中国）の黄土などを展示しています。また、大気汚染関係のビデオ上映も行っています。

（お問い合わせ）

山形大学SCITAセンター

電話：023（628）4506

プレス通知資料（概要）

平成21年12月15日
山形大学

1. 人文学部国際学術講演会「韓日和解への歩み」

（概要）人文学部では、国際理解を深めるために、毎年、国際学術講演会を実施しています。

日 時:平成22年1月21日(木) 16:30～18:00

場 所:山形大学人文学部205教室(山形市・小白川キャンパス)

対 象:一般市民・学生

講 師:李 徳培 教授

韓国・全南大学校人文大学・日語日文学科主任教授

問い合わせ:人文学部事務ユニット総務チーム 千葉

(TEL)023-628-4203

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

2. 地域教育文化学部セミナー「山形県周辺の災害と防災」

（概要）昨今、地震による都市や山地の災害や、豪雨による土石流災害などの自然災害が多発しています。

最近の被害調査結果などをもとに、自然災害について考えてみたいと思います。

日 時:平成22年1月9日(土) 15:00～17:00

場 所:山形大学地域教育文化学部3号館B31教室(山形市・小白川キャンパス)

参加費:無 料

プログラム:

1. 地すべりについて……………山形大学理学部 山野井 徹
2. 地震時の斜面災害について…山形大学地域教育文化学部 八木浩司
3. 山形の地震活動……………山形大学理学部 長谷見晶子
4. 土石流災害について…………山形大学地域教育文化学部 川辺孝幸
5. 海岸砂防と災害について…山形大学副学長 中島勇喜
6. 防災教育について……………山形大学地域教育文化学部 村山良之

問い合わせ:地域教育文化学部 川辺孝幸

(TEL)023-628-4425

3. 国際事業化研究センター「異文化理解に関する公開講座」

(概要) 南米の最貧国と称される「ボリビア多民族国」。この国の歴史・文化・社会などを知ることを通じて、多文化共生の意味、文化や社会の多様性、これからの日本とラテンアメリカの将来展望を考えてみませんか。

テーマ:多文化共生の観点から日本とボリビアのこれからの関係性を展望する

ーボリビアの歴史・文化から人の幸せを考えるー

日 時:平成21年12月22日(火) 18:00~20:00

場 所:米沢市置賜総合文化センター203号室(米沢市金池 3-1-14)

問い合わせ:大学院理工学研究科 綾部 誠 准教授

(TEL)0238-26-3622

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

4. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント

当日の取材をよろしく願いいたします。

○インフォメーションセンター「宇宙にささやくジャズコンサート」

～宇宙の時間、人間の時間～

日 時:平成21年12月15日(火) 18:30~(18:00開場)

場 所:山形大学インフォメーションセンター(山形市・小白川キャンパス)

○山形大学パネル展「これが山形大学のウリ！」

日 時:平成21年12月14日(月)~12月25日(金)

場 所:山形銀行本店

○附属特別支援学校「学習発表会」

日 時:平成21年12月18日(金)

小学部の発表「ももたろうとなかまたち」 10:00~10:30

中学部の発表「愛のパズルをかんせいしよう」10:30~10:55

高等部ハートバザー 11:25~14:00

場 所:附属特別支援学校体育館(山形市)

○市民シンポジウム／タウンミーティング

日 時:平成21年12月19日(土)

市民シンポジウム 10:30~12:00

タウンミーティング 13:30~17:00

場 所:新庄市ゆめりあ

○農学部「農学部系卒女子のお仕事って?~先輩に聞こう!~」

日 時:平成21年12月19日(土)14:00~16:30

場 所:農学部301教室(鶴岡市・農学部キャンパス)

韓日和解 への歩み

2010年

1月21日(木)

【日 時】午後4時30分～午後6時

【場 所】山形大学人文学部205教室

【対 象】学生・一般市民

【参加費】無料



李 徳培 教授

韓国・全南大学校人文大学・日語日文学科主任教授

《著書》

ちまう、ちやう考—明治時代の使用実態についての
社会言語学的研究、J&C、2003. 他

《学会》

韓国日本語教育学会 会長(2008.10.~2011.3) 他



山形県周辺の災害と防災

昨年6月14日の岩手・宮城内陸地震や今年7月末～8月初頭の中国・九州北部豪雨災害など、近年、地震や豪雨による土砂災害などの自然災害が頻繁に発生し、毎年多くの人々が犠牲になっています。

公開シンポジウムでは、このような自然災害に対して、私たちはどのように備え、立ち向かえばいいのか、自然災害のメカニズムに対する正確な理解と対応などを考えてきたいと思います。

多くのみなさんの参加を心よりお待ちしております。

1. 地すべりについて・・・山野井 徹（山形大学理学部）
2. 地震時の斜面災害について・・・八木浩司（山形大学地域教育文化学部）
3. 山形の地震活動・・・長谷見晶子（山形大学理学部）
4. 土石流災害について・・・川辺孝幸（山形大学地域教育文化学部）
5. 海岸砂防と災害について・・・中島勇喜（山形大学副学長）
6. 防災教育について・・・村山良之（山形大学地域教育文化学部）

■日時： 2010年1月9日（土）
15:00～17:00

■会場： 山形大学 小白川キャンパス
地域教育文化学部3号館
2階B31教室

■参加費： 無料

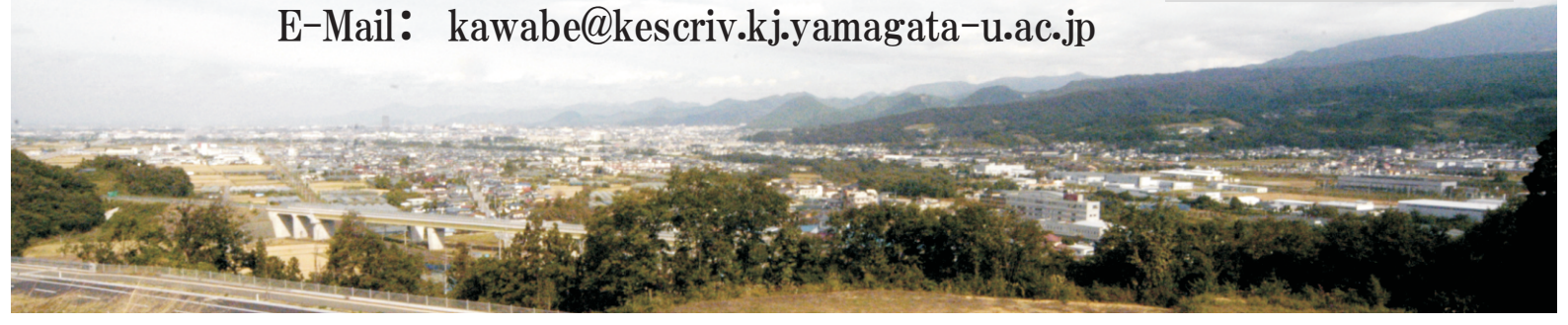
■主催： 自然災害研究協議会東北地区部会・
日本自然災害学会東北支部

■後援： 山形大学

■問い合わせ先：山形大学地域教育文化学部 川辺孝幸

Tel/FAX： 023-628-4425

E-Mail： kawabe@kescriv.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学国際事業化研究センター・米沢市国際交流協会 共催

【異文化理解に関する公開講座】

南米の最貧国と称される「ボリビア多民族国」。この国の歴史・文化・社会など知ることを通じて、多文化共生の意味、文化や社会の多様性、これからの日本とラテンアメリカの将来展望を考えてみませんか。



【テーマ】

多文化共生の観点から日本とボリビアのこれからの関係性を展望する
ーボリビアの歴史・文化から人の幸せを考えるー

- ◆日時： 2009年12月22日（火）18:00～20:00
- ◆会場： 米沢市置賜総合文化センター 203号室
- ◆講師： ワルテル・プルデンシオ在ドイツ連邦共和国・ボリビア多民族国全権大使
- ◆対象・定員： 一般の市民の方々約50名
- ◆受講料： 無料
- ◆事前申込： メールにて申し込み（件名：「公開講座申込」と記載のうえ、参加者氏名と人数を明記して、ayabe@yz.yamagata-u.ac.jp に送信してください）。または米沢市国際交流協会事務局まで直接、電話にてお申し込みください（0238-22-5111）。
- ◆問い合わせ： 山形大学大学院理工学研究科准教授 綾部誠（0238-26-3622）
- ◆その他： 当日はボリビアのジュースが試飲できます。